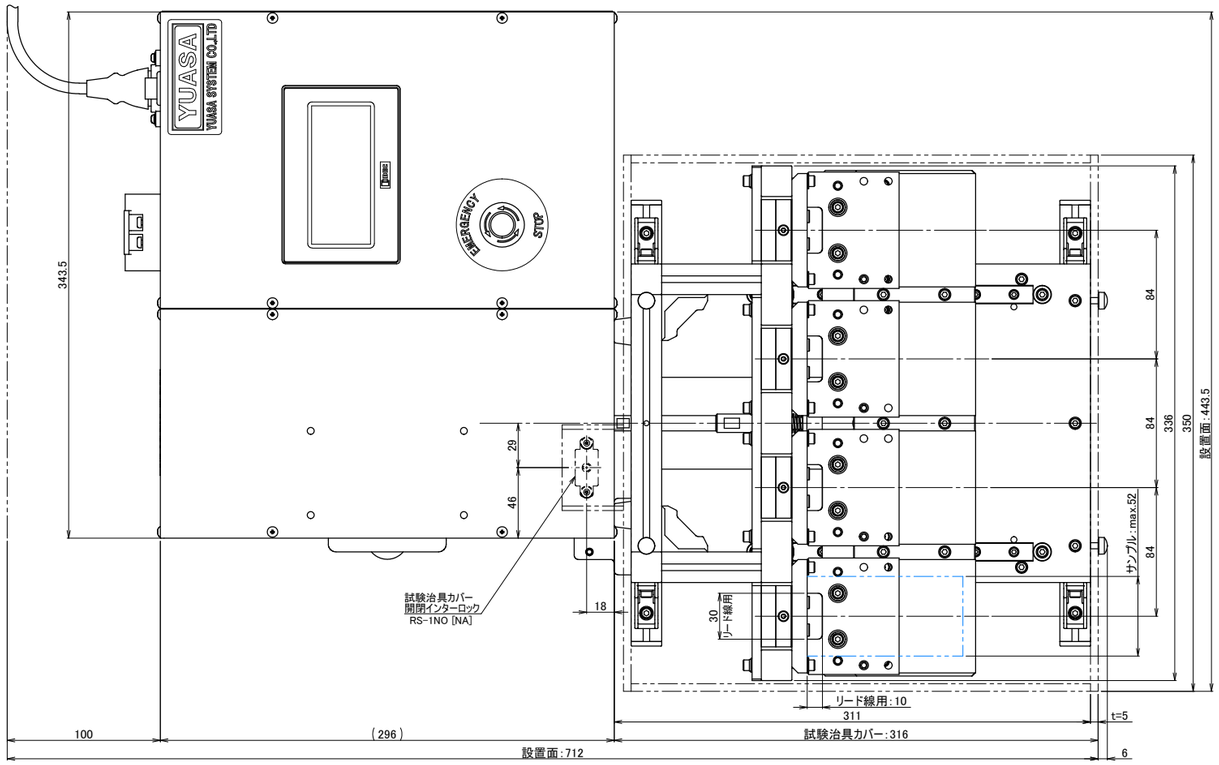
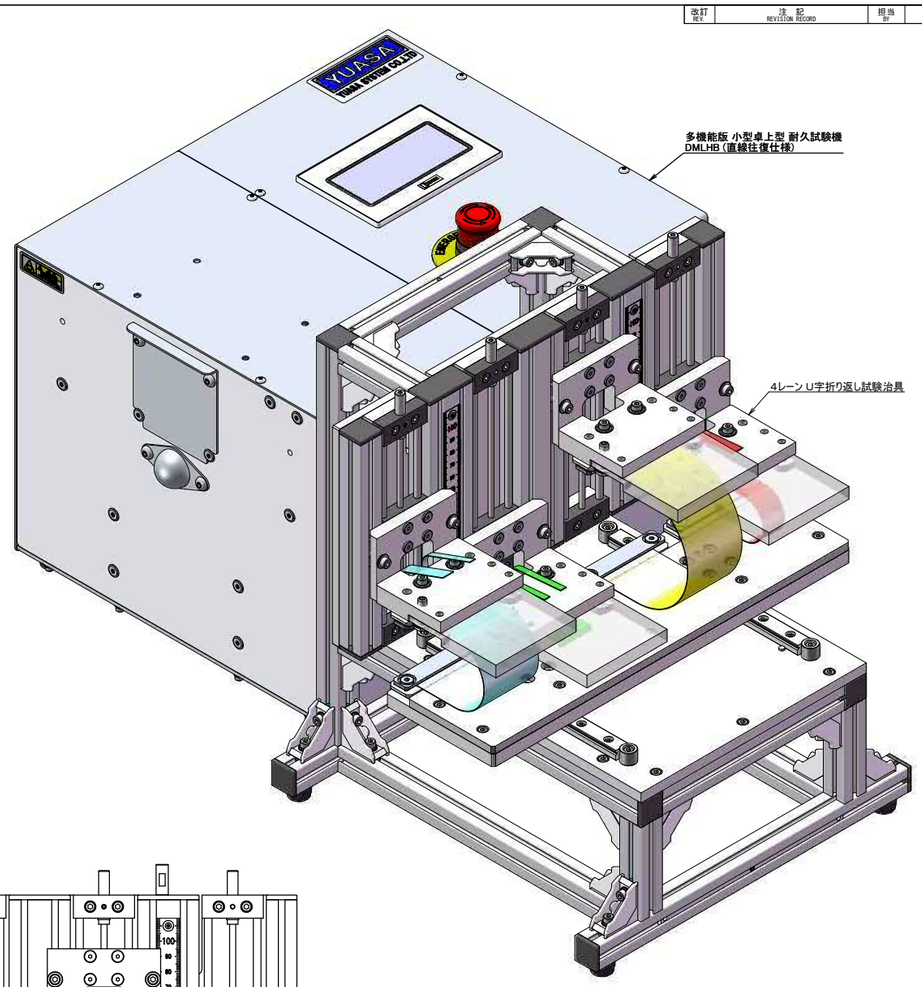
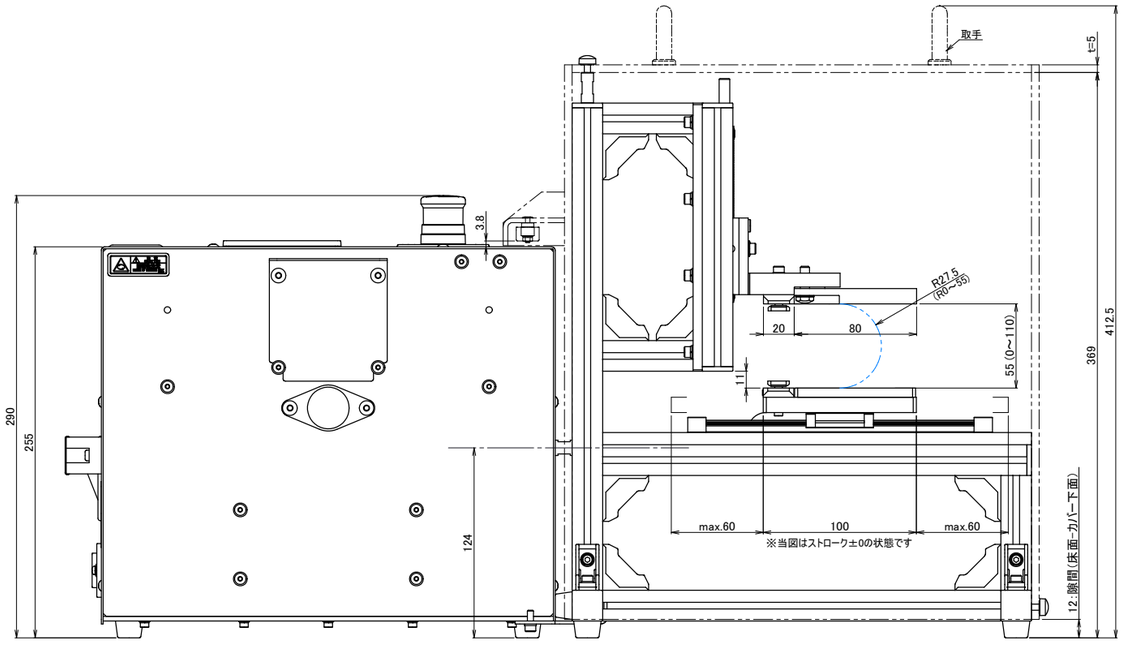
当仕様図は改良のため予告無く変更する場合がありますのでご了承ください。

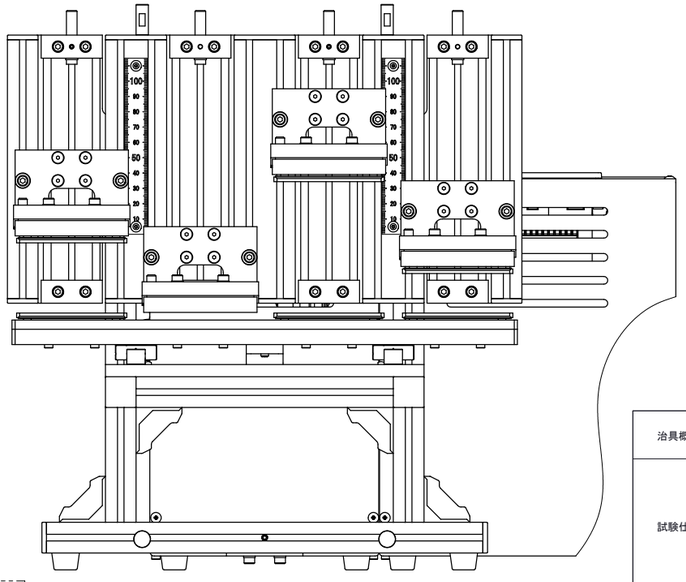
標準仕様図

改訂 REV.	注 記 REVISION RECORD	担当 BY	日付 DATE



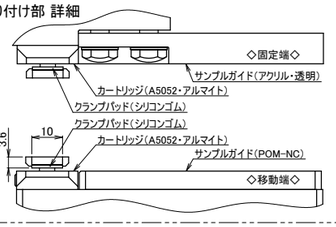


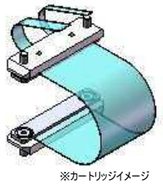




治具概要	・直動するクランプと固定されたクランプにより、サンプルをU字状に移動屈曲させます。 ・サンプルは4レーン分セットする事ができ、各レーン毎に屈曲半径を設定できます。 ※試験速度、試験ストロークは共通です。 ・固定側クランプを上下方向に調整し、サンプルの曲げ半径を設定します。
試験仕様	・最大サンプル厚： 3 mm (レーン毎設定可能) ・最大サンプル幅： 52 mm (レーン毎設定可能) ・屈曲半径 ：0~55 mm (レーン毎設定可能) ※付属クランプ使用時の最小屈曲半径(外寸)は(5+サンプル厚)mmです。 試験条件により、クランプ同士が干渉する場合は、粘着テープ等でサンプルを固定してください。 ・試験ストローク：0~±60 mm (全レーン同一条件) ・試験速度 ：10~90 r/min (全レーン同一条件) ・絶縁 ：サンプル把持用のクランプバー(金属部)および、ボルトを除き、サンプルと試験治具は全て絶縁されています。 ※その他、DMLHBの詳細仕様は、別紙を参照してください。
使用環境	温度:+5~+40℃ 湿度:15~85%RH(結露なきこと)
質量	・試験機本体 ：約 17 kg ・試験治具 ：約 9 kg ・試験治具カバー：約 4 kg
備考	・試験条件を変更する際は3 mmへキサゴンレンチを使用します。 (DMLHBに付属されているT型レンチが使用できます)

サンプル取り付け部 詳細

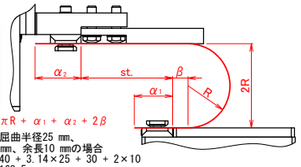




※カートリッジイメージ

試験条件の相関関係

サンプル長	：L
サンプル厚	：t
屈曲半径	：R
試験ストローク	：±st.
クランプ代	：α_1, α_2
余長	：β



◆最短サンプル長：$L = st. + \pi R + \alpha_1 + \alpha_2 + 2\beta$

ex. 設定ストローク±40 mm、屈曲半径25 mm、
クランプ代 ($\alpha_1+\alpha_2$) 30 mm、余長10 mmの場合
◆最短サンプル長：$L = 40 + 3.14 \times 25 + 30 + 2 \times 10$
$= 168.5$ mm

◇標準仕様の構成
・ET221001A0001 : Test Jig Sliding Folding "4"
・ET136001A0001 : Floating Joint
・ET209008A0001 : Joint Bracket
・ET503004A0003 : Cover, Test Jig

材質 MATERIAL		第3角法 THIRD ANGLE PROJECTION	尺度 SCALE	名称	TITLE 多機能版 小型卓上型 耐久試験機 DMLHB
質量 MASS	欄外記載		1:2		4レーンU字折り返し試験仕様
表面処理 SURFACE PROCESSING		作成日付 DATE	Jan. 22, 2020		
		承認 APPROVED	Y. Okazaki		
熱処理 HEAT TREATMENT		検図 CHECKED	H. Sasaki	図番	DWG. No. ET221001S0001-0
		設計 DESIGNED	N. Taniguchi		

YUASA SYSTEM Co.,Ltd. A1